

# 生産DXを実現する最適化AIとデジタルツイン

AIとデジタルツイン技術を活用して、サプライチェーンに関わるあらゆる計画業務の自動化・最適化を実現について紹介する。

**開催日時**：2024年 5月 28日（火） 13:00～14:00

**セミナー形式**：Zoom（定員500名）講演40分+質疑応答15分

**主催**：(一財)バイオインダストリー協会

**協力**：バイオエンジニアリング研究会

**協賛**：日本生物工学会 後援：日本農芸化学会  
(いずれも予定)



13:00～13:05 **はじめに**

13:05～13:45 **生産DXを実現する最適化AIとデジタルツイン**

**橋場 優氏**（株式会社グリッド AI事業本部 コンサルティンググループ リーダー）

株式会社グリッドは、AIとデジタルツイン技術を活用してサプライチェーンに関わるあらゆる計画業務の自動化・最適化を実現しています。これまで厳しい品質管理を考慮した自然由来品の原料在庫の最適化や、少量多品種生産の生産計画最適化など複雑な現場の計画をAIによってシステム化してまいりました。生産現場の多くは熟練の担当者による暗黙知化された経験と勘によって立案されることが少なくありません。こうした属人化されたオペレーションを自動化、さらに計画最適化することは非常に困難とされてきました。

本セミナーではこうした生産の現場における高度なノウハウを定式化し、AI化するための重要なポイントを解説します。社会的インパクトをもたらす生産DXの実現方法を事例とともにひも解きます。

13:45～14:00 **質疑応答 (15分)**

**Zoom参加**：JBAホームページよりお申し込みください。

**締切**：2024年5月26日（日）

**お問合せ**：(一財)バイオインダストリー協会  
(担当：矢田、橋本、岸本、北嶋)